### なかの

No. 2 2 0 平成23年(2011年) 1月24日 発行/中野区議会

る条例」、「中野区教育に関

凶組織条例の一部を改正す

この定例会では、「中野 般質問を行いました。

する事務の職務権限の特例

〒164-8501 中野区中野4-8-1 電話3228-5585 FAX3228-5693 Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp ホームページ http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/

ーアルした西武新宿線「野方駅」

### 9件を全会一致で、4件を 続を求める意見書」など、 都市計画税の軽減措置の継 賛成多数で可決しました。 また、「固定資産税及び

◆賛成討論

の区長提出議案を審議し、 算 (第3次)」など、計13件 年度中野区一般会計補正予 に関する条例」や、「平成22 議し、そのうち3件を全会 択とし、陳情については2 計7件の議員提出議案を審 件を不採択としました。 **致で、3件を賛成多数で** 請願については4件を採 1件を否決しまし

## 対する討

の議員が討論を行いました。 を改正する条例 中野区組織条例の一部 議案の審議にあたり、

◆反対討論 平山 英明 林まさみ (無所属) (公明

▼賛成討論

中野区組織条例の一部 区教育に関する事務の を改正する条例、中野 (審議結果 可決)

自民 5722万6千円を追加計

吉原

▼反対討論 和彦 利昭 (民主ク) (共産

長沢

(審議結果

可決

億5164万4千円となり

**▶**賛成討論 宏

る条例

職務権限の特例に関す

議可決.

歳入歳出にそれぞれ3億 計補正予算 (第3次) 平成22年度中野区一般会

7

長提出 議 案

月から5年間です。 指定の期間は、平成23年4 り、議決をしたものです。 定管理者を指定するにあた ●特別区道路線の認定につ

延坪島砲撃に関する意 北朝鮮による韓国・大 ·固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書」など議員提出6議案を可決しました。 区議会は第4回定例会で、「中野区組織条例の一部を改正する条例」など区長提出13議案のほか、

から14日まで開かれました。

第4回定例会は12月1日

初日から3日間、19人の

**曖員が区政課題について、** 

▼賛成討論 しほ子

·反対討論 した外交姿勢を求める

かせ次郎 (審議結果 可決

若者の深刻な就職難打 開のための施策を求め

せきと 進 (審議結果 否決)

者を指定するにあたり、 て

●指定管理者の指定につい

仲町就労支援事業所の指

(審議結果

ロシア大統領の北方領 土訪問に対し、毅然と

活センターとして位置付け、 名称・位置を変更するもの 消費者センターを消費生

> 指定の期間は、平成23年4 り、議決をしたものです。 定管理者を指定するにあた 公園及び妙正寺川公園の指

月から5年

年間です。

●指定管理者の指定につい

て

期間は、平成23年4月から 決をしたものです。指定の 社会福祉会館の指定管理

て

芸能小劇場の指定管理者を 野方区民ホール及びなかの は、平成23年4月から5年 したものです。指定の期間 指定するにあたり、議決を

事、私道の舗装整備及び排

水設備助成、

生活道路拡幅

先~12先)

絡設備及び線路上空開発 中央本線東中野駅西口連 の増築工事及び耐震補強工

●特別区道路線の廃止につ

いて(野方六丁目16番7

特別区道の路線を認定し

権限の特例を規定するもの

教育に関する事務の職務

5番1

から同地番まで)

(同名2件)

る条例

いて

(上鷺宮二丁目32

●中野区教育に関する事務

の職務権限の特例に関す

請願・陳情の審議結果………6面

主な掲載記事

可決した意見書……

.....6面

区政をただす………2~6面

主な内容は、弥生保育園

可決 整備事業等を実施するため

廃止します。

特別区道の路線の一部を

●指定管理者の指定につい

絡設備及び線路上空開発に

東中野駅における西口連

事業に伴う工事委託契約

係る工事を行うため、議決

て

中野上高田公園、哲学堂

をしたものです。

議員提出議案

意見書

(6面に掲載

の経費です。 ●中野区組織条例の一部を 改正する条例

分掌を変更するものです。 室及び部の編成及び事務

●中野区消費生活センター

●指定管理者の指定につい

ら5年間で の期間は、 理者を指定するにあたり、 議決をしたものです。指定 及び鷺宮運動広場の指定管 中野体育館、鷺宮体育館 です。 平成23年4月か

)指定管理者の指定につい

もみじ山文化センター、 当及び勤勉手当の支給30日に開かれ、期末手 の配分変更を行う「中地域手当と給料月額と 決しました。 審議し、全会一致で可 る条例」など計4件を る条例の一部を改正す 野区職員の給与に関す 月数の引き下げ並びに 第2回臨時会は11月 (詳細は6面に掲載)

時 会 開 < 0

臨第

口付近の整備はどのように るのではないか。また、北 商店街の活性化に影響があ ているが、北側にある沼袋 場の位置が南側に計画され

# 4回

# 高齢者等が利用しやすい 諸証明発行サービスを

自由民主党議員団 篠 国昭

ビスの開始により、特に70 交付による諸証明発行サー しているのか。②コンビニ 概ねの年齢層を、区は把握 サービスの利用で来館する て、特別な対応を考えてい ~80歳代の高齢者等に対し ①地域センターに諸証明

働までは、区民活動センタ 考えは現在のところない。 次サービスを検討している が、継続して実施していく ーで住民票の写しなどの取

### 子宮頸がんワクチンを問う 疑問だらけの

感染による子宮頸がんの根 効果があるのか。②HPV 日本人にはどの位の割合で ①子宮頸がんワクチンは、

2割、65歳未満が約8割で

長 ①65歳以上が約

②コンビニ交付の稼

沼袋駅周辺地区の

まちづくりについて問う

公明党議員団

南

かつひこ

どうか。 業を進めることは、若い女 記録に残すべきと考えるが ずたにするきっかけになる 性の性道徳や生命観をずた ある。そのことを前提に事 を開示し、各家庭の確認を っては、効能などのデータ のではないか。接種にあた 本原因は、性道徳の乱れに

要な情報をわかりやすく提 対策は、ワクチン接種とあ が大切と考える。また、必 わせて健康教育を行うこと われている。②子宮頸がん 予防効果が期待できると言 区 長 ①50%~70%の

所有地であるが、駅前広場 の空間を含め、西武鉄道の また、北口は小さな広場状 たって工夫していきたい。 化に寄与するよう整備にあ ①商店街の活性

働きかけをしてはどうか。 度のモデル実施地区として、 沼袋商店街で先行実施する 置すべきではないか。④区 新たに整備される歩道にイ 街通りのバリアフリー化を 考えているか。②沼袋商店 あい・エコの各ポイント制 の構想にある商店街・支え ベンチやLED街路灯を設 推進すべきではないか。③ ンフォメーションパネル、 ての機能を確保するため、 と連携した歩行者空間とし

> 意についても慎重に対応し 供し、接種にあたっての同

### 家族主義を守れ 日本古来のすばらしい

らしい家族主義の否定につ きている。日本古来のすば いて、区長はどのような認 択的夫婦別姓問題を出して 画基本計画の答申の中に選 国は、第3次男女共同参

である。選択的夫婦別姓問 我が国では受け入れられな という立場は貫かれるべき いと考えている。 題については、現時点では、 長 家族を重視する

### 検討の視点を問う 中後期学校再編計画

策定する上で、地域とのか 中後期の学校再編計画を

ホタル事業を継続せよ

④ポイント制度については 中野区商店街連合会等と協 検討する。また、街路灯の ③地域の意見を伺いながら 今後、西武鉄道と協議を進 LED化は推進していく。 と安全性の向上を図りたい。 インの導入を進め、利便性 める。②ユニバーサルデザ

江古田の森公園での 力して検討していく。

②今後もこの事業を継続す べきと考えるが、区の見解 どのように分析しているか。 で開始されたが、①成果を 平成20年度から3年計画

入すべきではないか。

区 長 5歳児の8%は

武新宿線沿線まちづくり計

区は平成21年11月に「西

画」を策定し、22年の10月

には「新井薬師前駅及び沼

袋駅周辺の基盤施設整備基

①その中で沼袋駅の駅前広

本計画」の概要が示された。

善などの課題があり、今後 きたが、自然羽化は困難で 工飼育以外での継続は難し あると認識している。②人 の飛翔を確認することがで いが、この方法には環境改 ①各年度ホタル

事にする視点はかかせない かわり合い、地域の心を大 学区域の見直しに取り組む と思うがどうか。また、通

との連携、 ついて検討したい。 しなど、さまざまな要素に 教育長 通学区域の見直 地域・学校など

べきではないか。

# 受診機会をひろげるため

すべきだが区の考えは。 国保特定健診や後期高齢者 の健診、がん検診を無料化 康意識の向上につながる。 健診の受診機会をひろげ 健

健康意識の向上を図る意味 区 長 負担の公平性や

ない。
無料にする考えは

図書館を 区長部局へ移管するな

図書館を教育委員会から

特に5歳児の発達相談を導 の実施を検討するとともに、 共有するため、 5歳児健診 5歳児健診の導入を 検討していきたい。 発達障害児への気付きを

児童には、巡回訪問指導を 今後検討していきたい。 就園児の対応については、 関などにつなげている。未 行い、必要に応じて医療機 おり、発達障害が疑われる 保育園や幼稚園に在籍して

# 健診を無料化せよ

のにできると考える。 図書館をさらに魅力あるも

国や都の負担増額を求めよ 国保の制度変更にあたり

額を求めるべきではないか。 う、国の負担や都の補助増 より保険料が上がらないよ 来年度の国保制度変更に 長 国や都の負担を

増やすことは、その財源を 必要だと考える。 国民に転嫁することになり 国レベルでの十分な議論が

引き続き職員を配置せよ 区民活動センターに

送るとともに、引き続き職 齢者の支えあい活動等の推 情報の収集、連絡調整、 ーに配置する職員は、 **員を配置し、証明書等の発** 行を行うべきでは。 と地域事務所への転換を見 区 長 区民活動センタ 7月の区民活動センター 地域

いる。更に を配付し、 意方式の2段階で作成して 名簿を申請方式に加え、同

日本共産党議員団 岩永 しほ子 区長部局へ移行する組織改 に考えていくことにより、 づくりと連携させ、一体的 正は問題ではないか。 区 長 健康・生きが を複数の りの体制を整えている。こ を構築した。区でも新潟方 た、災害時には支援者とな 式を採用してはどうか。ま れにより、

人数で助ける体制

一人の要援護者

ワークは、 ている地域 り、災害時についても充実 員などに思 の必要な方の名簿を民生委 技術の講習会を実施しては、 長 域支えあいネット **提けるものであ** 導入準備を進め 平常時に見守り

ており、端末機器による証 進などを担う方向で検討し 明書等の発行を継続する考 えはない。

学校図書館の充実を

これまでの成果を活かして 取り組むべきではないか。 り豊かに展開されるよう、 中野区 教育長 の学校図書館がよ 図書館職員によ

努めている。

### 災害時の要援護者対策を 改善せよ

民主クラブ のづ 恵子



行っていく。 会と連携して必要な支援を として中学生には大きな期 災害時の地域防災の担い手 待を寄せており、教育委員

市では、災害時の要援護者

中越地震を経験した新潟

# 図上避難所訓練を推進せよ

平常時から見守 |地域ごとに名簿

訓練が行われた。行政に頼 練に取り入れていきたい。 と考えており、各避難所訓 どのように推進するのか。 らず、自分たちで対応を考 動訓練ではなく、図上シミ 動訓練をある程度経験した える良い機会であり、今後 上で実施することが効果的 レーションの避難所運営 X 消火や炊き出しなどの実 図上訓練は、実

りうる中学生を対象に救護

# 色覚障害の児童への配慮を

する方策を検討している。

法で学習指導や生徒指導に 色による識別に頼らない方 障害のある児童への配慮は。 された。最近は、学校でパ 材を使用しているが、色覚 ソコンなどのICT機器教 る生徒がいることを意識し、 学校での色覚検査が廃止 教育長 色覚障害を有す



携を進め

読書活動が広がるよう、連 ど、学校と家庭・地域での る学校でのブックトークな

肺

胃・大腸3大がん検診

無料クーポン事業創設を

公明党議員団

白井 秀史

発生した場合に専門家の助

を無料で受診できる「(仮

を検討したい。

固定式休日診療所の開設を

事業に倣い、3大がん検診

がん・乳がん無料クーポン の効果をあげている子宮頸

無料化の全面的実施は考え

ていないが、いただいた具

体的な提案を参考に改善策

また、財政的な観点からも、 担による健康意識の向上、 ない人との公平性、自己負

中野区のがん検診の受診率 とも圧倒的に多い。しかし、

は芳しくない。受診率向上

因第1位であり、部位別に

考えるが、区長の見解は。 を絞っても効果があがると

長

受診する人とし

がんは、日本人の死亡要

は肺・胃・大腸がんが男女

(3)

長寿施策を強化すべきでは 事業を実施し、区民の健康 称)中野区健康クーポン」

休日診療事業は、

区の南

ピンポイントの年齢に対象 ないか。費用対効果も考え、

所2の計6カ所で運営され 北それぞれに病院1、診療

宅の更新を断られたり、

新

については重要な課題と認 者等の住み替え支援の拡充

を検討していきたい。

実効性のある支援のあり方

各事業にかかる減価償却費

行政評価を行うためには、

の算出が必要ではないか。

当のコストを明らかにして

ストに含まれていない。

産関係団体と連携しながら、 識している。今後も、不動

**績があがっていない。高齢** 

高齢を理由に民間賃貸住

### 平成23年7月を目途に地 (仮称)区民活動センターの 転換に区民の不安解消を

自由民主党議員団 高橋 ちあき

言が得られる仕組みとは

声がある。転換に向けては、 の声に耳を傾け、理解を得 円滑な運営に重要である。 務局スタッフの人材確保が 得られたのか。②適切な事 ①意見交換会では、理解を て進めることが大切である。 不安を取り除くため、地域 運営委員会準備会に不安の 備を進めているが、区民や 民活動センターへの再編準 域センターから(仮称)区 コーディネーター養成講座

と年間を通して委託契約を ③税理士、社会保険労務士 立案などを予定している。 現状と課題、地域活動コー ていく。②区の地域活動の 努め、円滑な転換を目指し だいている。今後もPRに し、相談体制を整えている。 ディネーターの役割、企画 区長 ①概ね理解いた

### 地域実情に応じた支えあい ネットワーク構築を

があるのに、なぜ二重に制 ①民生・児童委員の制度

> 要があるのか。 にあった支えあいを行って などの地域団体が地域特性 ・児童委員や自治会・町会 いる。なぜ、条例化する必

厳格に定める必要があり、 的に見守る必要があり、二 着実に取り組んでいく。 づくりの基本的事項を定め 心して住み続けられる地域 区と区民が連携・協力し安 は、個人情報の取り扱いを 重の制度ではない。②条例 区 長 ①多層的、多重

### 十分な議論を踏まえよ 目標体系等の見直しは

重要課題への対応と新たな 目標体系による部門の考え ①方針(案)は、区政

度を構築するのか。②民生 成は示していない。各事業 内部管理の仕組み、人材育 方だけで、財政の見通しや

く。②3期目スタートから 等の結果を踏まえ示してい 考え方は示してきた。財政 組みや人材育成の基本的な る方針を決定する理由は。 検討を本格化し全庁的に検 見通しは、23年度予算編成 策の大きな方向転換を定め きでは。②短い期間で、政 体系や組織の見直しをすべ 部の見直し作業や検証の内 証したので短期間ではなく 容なども全てを明らかにし、 **一分な議論を踏まえ、目標** 区 長 ①内部統制の仕

いる日中独居者は利用でき

区の見解は。②同居家族が の見直し案は容認できない

ホーム待機者は千名を超え

行政評価手法の

すべきでは。 ④区内の特養 給付抑制をしない考えを示 の議論では保険料値上げ・

次期介護保険事業計画策定 ビスを検討すべきでは。③ 改善に向けて区独自のサー る介護給付が制限されるが

転換ではないと考えている。

減少する中、制度維持が困 議を進め、来年度予算編成 利用した、固定式の休日診 経験を活かし、区内病院を 診療所開設などについて協 基に、固定式を含めた休日 療体制を創設すべきでは。 間小児初期救急医療体制の に中野方式と呼ばれた準夜 難になってきている。過去 ない事業だが、医療機関が を守るうえでなくてはなら ている。区民の生命と健康 までにまとめていきたい。 長 医師会の提案を

> ない財政運営を実現するた ある。区は効率的で無駄の

政状況は大変厳しい状況に 加などにより、中野区の財 種税収の減少や扶助費の増

経済不況の影響による各

民主クラブ森たかゆき

改善を求める

選挙で区民に約束した政策 実現の検討であり急な方向

家主の不安と負担を払拭し 高齢者住み替えを支援せよ 約金額が高額なため利用実 れる東京都防災・建築まち 残存家財の片付けを受けら 策を拡充すべきではないか。 亡時の家財道具整理など、 される物件数だ。契約者死 加しているが、問題は紹介 業に協力する不動産店は増 多数いる。住み替え支援事 えに困る高齢者や障害者が **づくりセンターの「あんし** で、見守り、葬儀の実施、 契約締結を後押しする支援 家主の不安と負担を拭い、 たな契約を結べず、住み替 ん居住制度」があるが、契 区 長 入居者の利用料

# 誰もが安心して利用できる 介護保険制度に改善を

のり子

日本共産党議員団

達していない。着実に整備 るが、整備は計画目標に到

給付外しの方向を示した国

①利用者や軽度者の保険

を注視して対応を検討した を支援すべきでは。 すべきでは。⑤経済的理由 区全体の施設配置を踏まえ とを前提に検討したい。 必要なサービスを使えるこ 給付している。③利用者が 断で認めたサービスを保険 い。②区は個別具体的な判 でホームに入居できない人 区 長 ①国の動向など

別配布による周知の上、都

制度があり

### 精神障が に努めて いる。

や地域での の経費を、 増設する、 き支援して いきたい。

者の自立に向け

下化は喜ばしいが、立ち退

長年の要望がかなった地

必要な施設を増設せよ

っている。影響を受ける地 われず、深刻な不安が広が きの説明が関係者に全く行

域住民にきちんと説明し、

合意を得るべきでは。

<u>X</u>

長 区報や案内の個

プホームなどの施設の整備 費を補助しており、引き続 が必要だが区内には少ない。

必要な対応に努めたい。

る関心度や 募委員の選考基準は、 事業の効率 X ①平成21年 Ó

却費は大きな額だが事業コ か。⑤建物や設備の減価償 ④平成22年度の外部評価委 きといった指摘はあったか 価において国や都が行うべ 必要だ。平成22年度外部評 のはないか、という観点も 中で、国や都がやるべきも ③区が実施している事業の の定量化が必要ではないか の取り組みが必要ではない った。傍聴者を増やすため 員会の傍聴者数は34人であ 増加につなげていきたい。 されている。平成22年度外 が行う全ての事業を対象に、 る熱意を基準に選考してい 7人の応募があった。②公 集では5人の募集に対して ⑤今後、コストについて、 ④行政評価制度の意義につ うべきと 部評価において国や都が行 施という観点から議論がな る。定量化を行うのは困難 いて周知を図り、傍聴者の である。③行政評価は、区 以上の区民で、区政に対す いった指摘はない。 平的・効果的な実 ・行政評価に対す 20 歳 募

者の施設居住費・食費軽減 り整備している。⑤低所得公有地の積極的な活用を図 借にあたり利用者負担軽減 9、区も公有地賃

地域住民の合意を西武新宿線地下化にあたり

精神障がい者の退院促進 の自立にはグルー へきではないか。 都が改修工事等 区が備品関係経

> を行った。今後も都と連携 が昨年2月、10月に説明会

し、円滑な事業実施に向け、

り組みを進めていく。 )精度を高める取

②公募区民の選考基準は明

応募人数は何人であったか。

**確にする必要がある。基準** 

①前回の公募の募集人数と る外部評価を実施している。 学識経験者と公募区民によ め、行政評価制度を導入し、

### 区議会各会派のEメールアドレス

自由民主党議員団

jimintou.nakanokugikai@mbn.nifty.com 公明党議員団

kugidan@nakano-komei.net 日本共産党議員団

jcp.nakanokugidan@mbn.nifty.com 民主クラブ

info@min-c.org

各議員の一般質問などの録画放送です。 ムページに掲載します。ぜひご覧ください。

### ●中野区議会定例会(一般質問)を テレビ放送しています。

中野区議会では、JCN中野(シティテレビ中 野) で、議会のテレビ放送を行っています。内容 放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホー 【問合せ】区議会事務局(電話3228-5585)

ままの上積みは、将来の重

子ども手当については、

研究してみたい。

②警察・消防・医師会・民

ニング」を実施すべきでは、 票を同封し「うつスクリー

防災会の意見を聞きながら

関係機関や地域

を対象にした避難訓練を実

この仕組みを活用し、特定

検診の案内にあわせ、問診

マークされたエリアの住民

施すべきではないか。

## 平成23年度に向けた 子ども手当の課題を問う

自由民主党議員団 吉原

明確なままの上積みは、将 2万円に増額するとのこと 道では3歳未満の支給額を たにも関わらず、最近の報 サービスも可能とされてい 地域の事情に合わせた現物 では、上積み分については った。23年度概算要求時点 月額1万3千円の支給であ 度は当初提案の半額となる 残されている。①平成22年 である。財源の裏付けが不 が、いまだに多くの課題が ついて問題を追及してきた これまでもさまざまな点に

された子ども手当だが、紆 るが区長の見解は。②子ど 3歳未満児への上積みも、 余曲折を繰り返し、今回の 限りの措置として実施され が負担する制度は、22年度 来の重い負担になると考え どこに根拠があるのか理解 全体で支援する目的で創設 た場合、区の考えはどうか。 いても地方負担を求められ たと考えるが、23年度にお も手当の財源の一部を地方 しがたい。財源確保もない 区 長 ①子育てを社会 宏

あり、即刻廃止すべき制度 返上も辞さない覚悟である よう配慮したうえで、事務 して、区民に不利益がない による負担の押しつけに対 と考える。②一方的な決定 い負担となることは確実で 区 長 ① (仮称) 地域

# 精力的な取り組みを一括交付金化の課題に

合に基づく中野区の配分額 め細かな交付金」の配分割 されるが、これまでの「き 交付金の総額は1兆円強と 方向性を示した。①この新 地域自主戦略交付金創設の な一括交付金として(仮称) 金を段階的に廃止し、新た 拡大のため、ひも付き補助 国は、地域の自由裁量 ②一定の指標に基づき

全国的に配分されると、多 されるのか懸念される。こ 額の経費を必要とする地域 いて区長の見解は。 とりわけ都市部に十分配分 一括交付金化の問題につ

り、大都市需要を加味すべ きたさない配分が当然であ 求められ、国庫財源が一括 化されても、事業に支障を フラ整備など高度な対策を の配分は約6800万円と 合に基づく試算では、区へ 度からとされている。きめ 年度から、市町村分は24年 自主戦略交付金の総額は1 きと考える。 なる。②大都市では、イン 細かな臨時交付金の配分割 兆円強で、都道府県分は23

ワークを構築しては。 こころの健康づくりネット 生委員等と連携し、(仮称) 区 長 ①区の人口規模

妙正寺川流域における

水害避難訓練を実施せよ

公明党議員団

久 保

りか

機関と連携している。しか 目を入れ、結果により医療 クシートの中にうつ病の項 しこの対象者の中には、 ①区は、介護予防チェッ 築に関し話しあってみたい 予定している。その中で構 どで構成する(仮称)健康 く。②医師会や関係機関な づくり推進協議会の設置を

実感した。通常の避難訓練 策を心得ることの重要性を

水害対策には十分でない。 は、震災を想定したもので、

ハザードマップを活用し、

川流域に暮らす住民が、住 る水害で、妙正寺川など河

平成17年の集中豪雨によ

幅広い世代を対象とした

クできる方法を研究してい

簡易な方法やセルフチェッ

では具体化は困難である。

うつ対策を

んでいる環境を理解し、対

### 番心配されている中年男性 などの世代は入っていない。 授業時間を確保せよ 土曜授業を実施し

授業時間をカバーするには 時間が大幅に増える。この 土曜授業の実施は不可欠で が本格的に実施され、授業 4月から新学習指導要領

すべきではないか。 月2回実施することを目指 ある。中学校で土曜授業を

を探っていきたい。 ている。実施できる可能性 することは、重要と認識し 教育長 授業時間を確保

た中部すこやか福祉センタ

る中で、区民の利用が増え

配置職員全体の中で、必要

ていくと考える。

平成22年7月に開設され

自由民主党議員団

内川

和久

利用率アップを図れ

### 障害者一般就労の促進を 特例子会社の

利用率アップについて、区

いる。相談窓口や会議室の 用者が少なく、閑散として であるにもかかわらず、利 ーは、きれいで立派な施設

はどのように考えているか。

優先的に雇用したい意向を ているのか。 付ける契約などはどうなっ ①区民の雇用計画はどうな っているのか。②約束を裏 **示す特例子会社を誘致した。** 区は、区在住の障害者を

まっているが、現在行って

いる目標体系の見直しとと

祉センターにおける来所相

区 長 中部すこやか福

談は、月300件程度に留

いている。②区民の採用条 雇用を進めていく計画と聞 ①今後も区民の

を担保するため、協定を結

ないが、区民の障害者雇用

件などを明文化したものは

んでいきたいと考えている。

きではないか。

# 家庭ごみを有料化するな

日本共産党議員団 せきと



化するとしている。しかし、 から出る燃やすごみを有料 区は2~3年後には家庭 を強化する必要がある。

討している。

どうか。

X

長

西武新宿線の地

ごみが減ろうが減るまいが 区民に新たな負担を押し付 家庭ごみの有料化は撤回す けることは認められない。 長 ごみの発生抑制

べきではないか。

X

識が高まり、ごみの減量に み処理コストについての認 庭ごみの有料化により、ご つながると考えている。

年々苦しさを増している。 相まって、区民の暮らしは 税・社会保険料の値上げと

少なくとも1カ所ある。 国は保育施設の整備に対

賃金や年金支給額は下がり、

# 保育園の待機児解消を急げ

駅間の踏切がなくなると、

西武新宿

一線中井駅~野

した。区内に保育園として 自治体に貸し付けると発表 利用可能な未利用国有地は し、未利用の国有地を地方

> 設すべきではないか。 区長 認可保育園を増

替地として、未利用国有地 の活用の可能性について検 て替え・民営化する際の代 区立保育園を建

多い。決定時期や幅員は、

やり方に反感を抱く区民も 切って都市計画決定を狙う が根強くあり、それを押し

住民との協議の中で弾力的

に変化するものだと思うが

### 拡幅を問う 間店街通りの

下化の早期実現は沿線住民

う。地域では最小限度の拡 ら14mに拡幅されると、今 南北の分断が解消されるが 度は東西に分断されてしま 商店街通りが現行の6mか

なものと考えている。

検討したものであり、妥当

など、さまざまな観点から

便性や安全性、商業活性化

たい。また、幅員は交通利 現在のスケジュールで進め の一致した願いであるため、

もに組織的な体制を強化す ので、今後検討していきた 員や事業予算の拡大を伴う 職員配置については、施設 幅に留めてほしいという声 い。なお、 の土日開設については、人 区 現状の運営での 「子育てひろば

すこやか福祉センター

の

# 「子育てひろば」の充実をすこやか福祉センターの 根ざしたものを目指せ桃丘小跡施設は地域に

もに、土日開設を実施すべ 職員の配置体制の強化とと と聞く。24時間365日サ やりくりして対応している 地域住民から、土日も開設 ある「子育てひろば」は、 ービスを目指す区として、 員と臨時職員とでなんとか してほしいとの要望が出て おり、また、現在は正規職 1日平均20組もの来所が 諸条件に関し、基本協定を が、実効性の確保について、 事業者の公募時に提案事項 区が設けるのではなく運営 締結する予定である。開設 との間で、 どのように考えているのか。 として設定するとしている のための専用スペースは、 地域コミュニティづくり 施設が地域と良 施設運営に係る 区と運営事業者

> きかけをしていきたい。 との緊密な連携、適切な働 ていけるよう、運営事業者 好な関係を築き共に発展し

### 支援を進めよ 子育て世代への

など、子育て世代の支援を 展開についての区はどのよ 希望する声が多い。今後の 乳幼児親子のための事業

る乳幼児親子の利用拡大も 桃花小キッズプラザにおけ ている。また、4月開設の 桃が丘さゆり保育園での 辺地域においては、現在、 「子育てひろば」を展開し X 長 桃丘小跡施設周

な人員を確保できている。 検討していく。 うに考えているのか。

インクルージョン教育を

を包み込んだ上で、ニーズ

認定こども園を支援せよ

区役所1階では、

住民基

が採択され、全ての子ども

①国連で障害者権利条約

体制の整備の課題がある。

佐藤

ひろこ

ワンストップ型総合窓口の

整備と書類の簡素化を

むとう

進めよ

と出会い、学びあう機会を

推進すべきと思うがどうか。

ニーズに対応でき、選択肢

が広がったので推進したい。

簡素化を検討すべきでは。 方針か。あわせて諸手続の いないが、どのような整備 務を遂行する環境が整って 総合窓口を設置しても、業 読み取ることができない。 本台帳と戸籍以外の情報を

長 当面は用件によ

方、関係省庁の所管が異

制度の壁が生じてい

①さまざまな人

②通常学級と特別支援学級 られているが、区の考えは ンクルージョン教育が求め に応じた教育援助を行うイ

るように支援すべきである。

い幼児教育と保育の場にな

認定こども園が、よりよ

区の考える成果と課題は。

の交流や共同学習をもっと

区 長

保護者の多様な

設けているが、保護者の理 どの交流や共同学習の場を と考える。②給食や音楽な 持つという点で意義がある

組めるよう国や都に制度の

る。事業者が安心して取り

改善を要望していきたい。

改善を検討していく。 統合化や申請期間の表記 ている。また、手続書類の 出向くなどの対応を想定し り担当の職員が総合窓口に

の見守り活動を充実するた

24時間365日

緩和ができないか。

教職員確保など、支援

## プロポーザル方式の契約を 有効に活用せよ

自由民主党議員団 ひぐち 和正

ポーザル方式で行うと、一 指揮・指導するべきである。 業者に両方が受注され公平 させるため、区はどう教育 ①職員の技術力や質を向上 と工事業者との間で、区が 方式により選定し、設計者 設計の発注はプロポーザル うが公平な契約が成り立つ。 と施工を分けて発注したほ かねない。建設工事は設計 性に欠けた契約方法になり する建設工事の契約をプロ していくのか。②企画や設

設計と見積もりを必要と 場に、選任された業者を交 殊な案件などに導入を検討 収や技術更新に取り組んで 派遣や民間のセミナーへの 域の意見を聞く場や説明の 度を用いるべきでは。 計はプロポーザルで選任し、 により行っている。 ③同席 したい。工事請負契約は総 いく。②設計業務委託の特 参加などを行い、知識の吸 えて進めるべきでは。 合評価方式や一般競争入札 工事業者は総合評価入札制 区 長 ①都への職員の

> 若年者の生活保護受給者に 具体的な支援策を

護から脱却し自立した生活 護の受給者が増加する傾向 を行える支援策が必要であ 区の対策は。②ハローワー る。①若者の受給について 支援が必要であり、生活保 には、就職支援や生活改善 にある。若い世代の受給者 の人の仕事がなく、 20代から40代の働き盛り 、生活保

ており、就職相談や住宅手 る前段階の対応に力を入れ 具体的に検討すべきでは。

させることは有効と考える。 きるように検討していく。 当の支援を行っている。② 究していきたい。

### 総合的公共施設を 旧中野富士見中学校跡地に

を踏まえ、跡地利用を検討 画化したものである。 地に、プールなどもある総 貴重な場所といえるこの跡 するべきだ。住民にとって 通の便もよい。地域の特性 周辺は、人口密度も高く交 え、地域事務所の併設も計 や地域スポーツクラブに加 え、すこやか福祉センター 合的公共施設を視野に入れ た施設の計画はできないか。 旧中野富士見中学校跡地 地域特性を踏ま

の受給者の増加傾向を分析 支援が必要では。③若年層 クとの連携をより強化した

し、今後の支援のあり方を

就労にむけた支援が強化で ③分析し、対策について研

地域で高齢者を支える

町会・自治会だけではでき 物環境づくりを支援しては、 減し、高齢者に優しい買い の高い事業の予算を一部削 店街で展開中のイベント性 た区の認知症対策は。②商 ない。介護者の支援を含め を支える仕組みづくりは、 ①地域での高齢者と介護者 活は大変厳しい状況にある。 区 長 ①地域支えあい 認知症の方を抱えての生

ポーター養成講座などの活 ネットワークや、認知症サ ての高齢者のニーズに応え 用を進める。②消費者とし

商店街連合会と連携し、 るサービスのあり方など り組みを支援していきたい

規模なシステム障害発生の

契約に基づき請求する。

今後も判明した損害は、

**禾収金対策を確実に進めよ** 

税等の未収金の総額が74

①新聞沙

)汰にもなった大

ま見切り発車させた区の危 原因は、テスト不十分なま

のではないか。②区が被っ 機管理意識の甘さにもある

心に、犯罪やトラブルの発 有効活用を考えてはどうか 犯パトロールカーの更なる 生地域における、青色灯防 の警察OBや派遣職員を中 危機管理部門にいる10



# 安全・安心対策を進めよ

区 長 警察や地域の情

害賠償請求すべきでは。 換算し、業務受託業者に損 た経済的損失をすべて金額

納額も大きい国民健康保険過ごせない。時効が短く滞

14億円もあるというのは見 億円、毎年の債権放棄額が

危機発生時の

の対策、

危機収

導入すべきではないか。

区

重要課題であり、

に滞納整理支援システムを

区

長

①平常時の予防

報を踏まえ、学校や犯罪発 犯罪抑止に取り組んでいる。 生箇所などを中心に巡回し、 かつ的確な危機管理に努め たい。②構築遅延時の必要 ク管理が重要であり、迅速 束後の復旧と一貫したリス

> へのシステム導入も全体最 徴収率の向上に向け、国保

**適化を図る中で検討する。** 

仕組みづくりの支援を 近藤 さえ子

区の危機管理の甘さを問う

無所属

いながき

じゅん子

アム障害発生に見る

# 無所属 つぼい えみ

くる考えはないが、子ども

る。区でも作成する考えは

区長

専用ページをつ

経費は受託業者の負担とし

が興味を持ってアクセスで

# 質の高い教育実現のため CT活用を推進せよ

請し、民間事業者が利用者 緊急通報システムの充実を も対象となるよう、要件の テムがある。慢性疾患がな 報され、救急車の出動を要 けで民間受信センターへ通 い一人暮らしの高齢者など 宅に急行する緊急通報シス かけたペンダントを押すだ 急病などの緊急時に胸に ②教員の活用レベルは。③ 技術(ICT)活用状況は。 懸念される。学力向上アシ 内容が増え、学力差拡大が ④新学習指導要領では学習 スタントの増員が必要では 支援システム導入の予定は。 務の効率化が必要だ。校務 ため、教員の負担軽減、校 楽しくわかりやすい授業の ①授業における情報通信

まざまな方策のあり方につ いて検討している。 当該システムを含むさ

るキッズページを作ってい 情報を子ども向けに紹介す 体が、文化・暮らしや行政 子育て支援サイトの充実を 況を研究したい。 ④個に応 課題が多く、今後の開発状 えている。②全国平均を上 じた指導に有効であり、計 回っている。③価格面での 見やすいホームページと 画的な配置を検討していく。 ICTを活用した授業が増 教育長 ①電子黒板など

国会や各省、多くの自治 中野区議会は、 虚礼等の廃止を決議しています

贈らない 求めない

受け取らない



区議会事務局まで 〒164-8501 中野区中野4-8-1

電話 3228-5585 FAX 3228-5693 Eメール

kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp

### 中野区議会ホームページを ご利用ください

きるHP佐

成に努めていく。

中野区議会では、いち早く区民のみなさまへ情報 をお届けするため、ホームページを開設 しています。会議録、委員会資料、議員 紹介、区議会からのお知らせなどがご覧 いただけます。ぜひご利用ください。

中野区議会ホームページURL http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/

②他の用途に活用する考え

可決

◆政府に対し万全な危機管

担を廃止し、全額国庫負担

で行うよう強く求めます。

◆ヒトT細胞白血病ウイル

スー型 (HTLV―1) 総合対策を求める意見書

1 小規模住宅用地に対す

理体制の構築を求める意

意見書(譽)

国をはじめとする関係各国

立場を支持し、韓国及び米

>子ども手当財源の地方負

▼総務委員会

▼区民委員会

▼子ども文教委員会

報告1件を聴取 報告12件を聴取

> 認や日程などを協議 4回定例会の招集日の確

報告7件を聴取

11/24 第2回臨時会、

程などを協議

制度を存続させる場合に

最低限、現行の地方負

報告5件を聴取 芸能花伝舎を視察 報告1件を聴取

担に反対する意見書

11 10

報告1件を聴取 報告 5 件を聴取

し非難を行い、韓国政府の

北朝鮮の軍事的暴挙に対

交戦略の立て直しを図るよ

に導くためにも、早急に外

閉会中の委員会の動き

平成22年10月~11月

11/18 報告10件を聴取

▼厚生委員会

▼建設委員会

北方領土問題を早期解決 外交姿勢を求める意見書 訪問に対し、毅然とした

坪島砲撃に関する意見書

\*北朝鮮による韓国・大延

ることを強く求めます。

### 公務員宿舎等の公共施設の 有効活用を図れ



請願

はない。③家庭福祉員事業 複数ある。事業拡充の検討 活用の可能性がある物件は 素材の一つと考えている。 願・陳情の審議結果は、次 のとおりです。()内の数

ラ投資が少なくスピード感

待機児対策には、インフ

第4回定例会における請

公益活動を育成・支援せよ

度の趣旨を徹底していく。 動の認識がない。全庁的に 推進できていないのでは。 けや調整を行い、庁内に制 基準に達する団体が育って いない。職員に市民公益活 区 長 所管への働きか 業務委託の提案制度選定 続されるよう、東京都に対 税に係る次の軽減措置につ 提出について 税及び都市計画税の軽減措 して意見書を提出してくだ いて、平成23年度以後も継 置の継続を求める意見書の (22)第1号請願

固定資産税及び都市計画

的に活用すべきでは。③公

率は。②東中野教職員住宅

は売却予定であるが、積極

る。①南台三丁目のまちづ 施設を有効活用すべきであ

固定資産

(意見書提出―みなす採択

住宅事情では難しく、公共 **充が必要である。都市部の** のある家庭的保育事業の拡

くり事業住宅IDKの入居

務員宿舎の空きスペースの

児を解消できる。家庭的保 貸付等を活用すれば、待機

育事業拡充を図るべきでは。

とする軽減措置

関制の

審議結果

計画税を2割減額する減 する固定資産税及び都市 小規模非住宅用地に対

を65%に引き下げる減額 ついて、負担水準の上限 資産税及び都市計画税に 商業地等における固定

口発「南部高齢者会館行き ことについて 路線バス」の増便を求める (22)第2号請願 中野駅南

業者に要請してください。 バス」を、1時間2本に増 便するよう、区からバス事 運行している中野駅南口発 「南部高齢者会館行き路線 現在1時間1本の間隔で

化について 連続立体交差化の早期事業 新宿線(中井駅~野方駅間) (22)第3号請願 西武鉄道

2. 事業に際しては、安全 駅〜野方駅間) 連続立体 で快適なまちづくりに寄 事業化を目指すこと。 与するように努めること。 交差化については、早期 西武鉄道新宿線(中井

置を平成23年度以降も継続

商業地等に対する軽減措

める意見書

制の構築を強く求めます。

◆ロシア大統領の北方領土

者及び発症者の相談体制の

カウンセリング研修や感染

充実などを早急に実現する

よう強く要望します。

▶固定資産税及び都市計画

携・協力してなされるもの

であり、万全の危機管理体

施するため、医療関係者の

全国で感染防止対策を実

方公共団体が有機的に連

国家の危機管理は国と地

税の軽減措置の継続を求

することを要望します。

る都市計画税を2分の1

新宿線(中井駅~野方駅間) について 連続立体交差化の早期実現 (22)第4号請願 西武鉄道

に進め、早期実現を図る 画などの諸手続を速やか 交差化について、都市計 駅~野方駅間) 連続立体

2. 事業の実現にあたって りとも十分連携を図るこ は、区が進めるまちづく

京都、西武鉄道など関係者 に対し働きかけること。 以上の2点について、東 全会一致

択

都市計画マスタープラン」 費者センターと消費者団体 との連携について (22)第17号陳情 (22)第16号陳情 -賛成少数 中野区消 「中野区

3. 影響を受ける権利者な どに対しては、生活再建 に十分配慮し適正な補償

係者に働きかけること。 京都及び西武鉄道など関 このことについて、

西武鉄道新宿線(中井 の提出について

●中野区職員の給与に関す

●中野区教育委員会教育長 の給与等に関する条例の 一部を改正する条例

行うものです。 職員給与等の引き下げを 部を改正する条例

を恣意的な運用にさせない 仕組みにすることについて

## 下

閉会中の

(22)第8号陳情

助成について (22)第13号陳情

建設委員会 区民委員会 区民委員会

月

31 26 26 21

月月

げ

ん予防ワクチン接種の公費 子宮頸が

ごみの発生抑制と再使用を 装リサイクル法の改正と、 することを求める意見書\_ 促進するための法律を制定 「容器」

# 第2回 臨時会

### 区長提出 日議案

●中野区長等の給料等に関 する条例の一部を改正す

る条例の一部を改正する

●中野区立幼稚園教育職員 の給与に関する条例の

### 中野区議会を表敬訪問

11/17 第4回定例会の日

▼議会運営委員会

平成22年11月8日、中野区と姉妹 都市関係締結のために来訪した大韓 民国ソウル特別市陽川区の李済学 (イジェハク) 区庁長並びに魏亨運 (ウィヒョンウン) 区議会議長をは じめとする訪問団14名が、中野区議 会を表敬訪問しました。

中野区議会では、正副議長をはじ め議員が出迎え、陽川区の訪問団と 意見交換を行いました。

今後は、両区の区民を中心に、文 化やスポーツなどの交流が幅広く進 められることが期待されます。

### (第4回定例会) 意見の分かれた案件 明 共産(7) 民主ク (4) 無所属 (14) (9) 区長提出議案 中野区組織条例の一部を改正する条例 $\circ$ $\circ$ $\bigcirc \times$ 可 決 中野区教育に関する事務の職務権限の $\bigcirc$ $\bigcirc$ X X $\bigcirc \times$ 可 決 特例に関する条例 $\bigcirc$ $\times$ $\bigcirc$ $\bigcirc \times$ 中野区消費生活センター条例 可 決 中央本線東中野駅西口連絡設備及び線 $\bigcirc$ $\bigcirc$ $\times$ 可 決 $\bigcirc \times$ 路上空開発事業に伴う工事委託契約 情 (22)第16号陳情 中野区消費者センタ 不採択 ーと消費者団体との連携について (22)第17号陳情 「中野区都市計画マ スタープラン」を恣意的な運用にさせ $\bigcirc$ $\bigcirc \times$ 不採択 ない仕組みにすることについて

※会派等の略称 [自民: 自由民主党議員団、公明: 公明党議員団、共産: 日本共産党議員団、 民主ク:民主クラブ、無所属:無所属議員〕 議員数は議長を除く。無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。

士ども文教委員会

第一回定 例 5日~3月8 (予定) (予定) 16

線まちづくり特別委員会 野駅周辺·西 **|武新宿線沿** )特別委員会 月 24

議会運営委員会 環境対策 特別委員会 2 月 7 月 10 Ħ